

「萬塾」で大津を知る

よろずじゆく
『萬塾』はおもしろい!

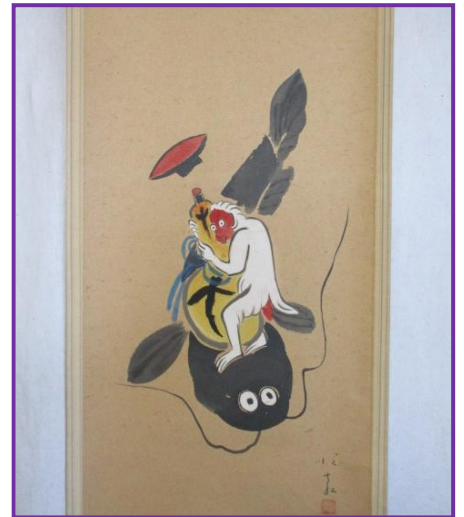
「大津の町家を考える会」の『萬塾』は、14年近く前から続けている講座です。大津の事についてもっともっといろいろな事を知って欲しいと始めた講座で、その内容は多岐にわたっており、過去多くの方が参加されてきました。

大津絵ってどんなん?

大津絵研究の専門家 大津市歴史博物館学芸員の横谷氏が語ります

大津絵は現在も全国的に有名です。この大津絵、当初は追分絵、山科絵とも呼ばれて、びわ湖も見えない追分から大谷の街道沿いで描かれ売られていました。

昨年秋の講座では、『大津絵の真贋』と題する講演を同じ横谷学芸員にお願いしました。新しい住民が増えてきた大津で、大津絵の講座は人気がありました。また横谷学芸員も「大津絵についてはもっともっと話があり一回では終わらない」と話されていたので今回連続講座としてお話を伺います。



第一回 大津絵を生んだ大津追分の地理的条件

6月 10日 (日) 午後1:00

追分でなぜ大津絵が販売されたのか?

第二回 大津絵—地域限定絵画としての戦略

6月 24日 (日) 午後1:00

大津絵が広まった原因は何があったのか?

第三回 「鬼瓦」工房を訪ねる

6月30日 (土) 午前10:00

JR比叻山坂本駅前集合



『美濃部鬼瓦工房』見学 定員 15名

瓦といえば現在は滋賀県・近江八幡がなんとなく有名ですが、大津の松本には昔沢山の瓦工房がありました。長崎に居た彼のシーボルトもそこに立寄り見学したそうです。現在、大津市・下阪本に社寺仏閣の鬼瓦を専門に製造されている工房があることはご存知ですか?今回は外部講座としてこの『美濃部鬼瓦工房』を訪ね見学させて戴きます。

受講料 1講座 ¥1,000 事前申込みの方は¥900
一、二、三の三回連続申込みの方は¥2,400 (事前申し

込み事前入金をお願いします) 受講料金は〒郵便振込みでも可能です。

〒口座番号 00930-3-110367 大津の町家を考える会

※「大津の町家を考える会」会員は1講座¥700

※ 講座会場は第三回以外は 会場 丸屋町商店街内 まちづくり「大津百町館」

連絡・問い合わせ先 TEL・FAX 077-527-3636

主催 大津の町家を考える会 ・ 一般財団法人 大津歴史的建造物保存会

後援 丸屋町商店街振興組合、菱屋町商店街振興組合、長等商店街振興組合

株式会社まちづくり大津、宗教法人園城寺(三井寺)、まちなか交流館&ゆうゆうかん

『萬塾』 FAX 申込書

申込み先 大津の町家を考える会

FAX・TEL 077-527-3636

今年度『萬塾』の下記講座に申込みします。

参加される講座の □ にチェックしてください。

大津絵連続講座

- 第一回「大津絵を生んだ大津追分の地理的条件」

6月10日(日) 午後1:00 会場 大津百町館

大津絵連続講座

- 第二回「大津絵—地域限定絵画としての戦略」

6月24日(日) 午後1:00 会場 大津百町館

- 第三回 「『鬼瓦』工房を訪ねる」 6月30日(土)

JR湖西線 比叡山坂本駅改札口 午前10:00集合

- ※ 受講定員は大津絵連続講座は各40名、外部講座「『鬼瓦』工房を訪ねる」は15名です。
- ※ 受講料は各回一講座¥1,000です。受講日当日にお支払ください。
- ※ 35歳未満の青年男女は、各回一講座¥500とします。(確認出来るものが要ります)
- ※ 事前申し込みの方は¥900です。当日お支払をお願いします。

※連続三回受講の方は¥2,400を事前に入金をお願いします。

受講料金は〒郵便振込みでも可能です。

〒口座番号 00930-3-110367 大津の町家を考える会

お名前

お電話番号

ご住所

よろしければEメールアドレス